

木で作る昆虫の小箱 「クワガタ虫」の作り方

道具

- ・切断は木取り図に従い、ソーガイドミニを使って切断しました。足部の角度切断は、1. 足部をご覧ください。
- ・接合は接着剤とビスを用いました。インパクトドライバーに不慣れな場合はビスの代わりに釘を使用してもかまいません。
- ・下穴は皿取り錐（キリ）で明けました



皿取り錐 No.58× 3mm× 9mm
(スターエム製)

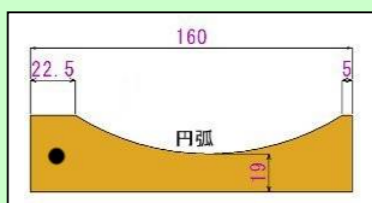
インパクトドライバーに不慣れな場合は普通の揉み錐（モミキリ）で明けてください。

2. 頭・角（ツノ）部

①角（ツノ）は1×2材（3）を円弧に切断します。



写真は直径230mmくらいのゴミ箱を利用して円弧を墨付けています。円弧の切断は挽廻し鋸「木工ペッカー」を使用しました。

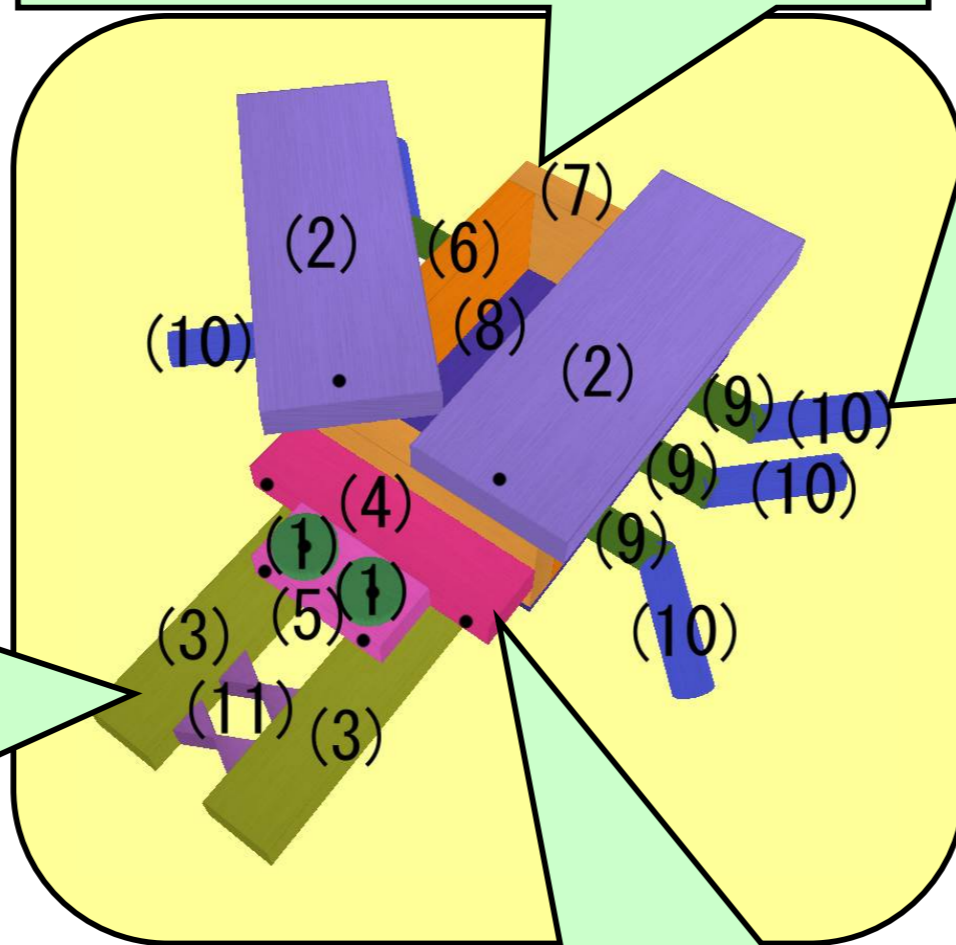


曲線切断した角（3）に三角形（11）を接着材で貼付けます。（3）にビスより大きめの下穴を明けておきます。

②頭部は1×2材（4）、（5）とラミン丸棒（1）を組立てます。（4）には胴体部に固定するための下穴を明けておきます。同様に（5）に下穴を明け（4）に固定します。

3. 胴体部

1×3材（6）、（7）とベニヤ（8）で組立て、接着剤とビスで固定します。組立てる前に足・頭・羽をとめる位置を墨付けておくと、後の作業がやりやすくなります。



4. 羽・頭・角・足取り付け

①羽（2）の角を約15mmくらい落とし、回転できる様にします。胴体部に羽（2）を取り付けます。

下穴をあけて、ビスで固定すると回転しやすくなります。

②次に頭（4）（5）（1）を胴体部に取り付けます。

接着材と頭を組み立てる時に明けておいた下穴にビスを打ち込んで固定します。

③下穴を明けておいた角（3）（11）を頭（4）に裏からビスで取付けます。ビスの締め具合で回転する様に調整します。

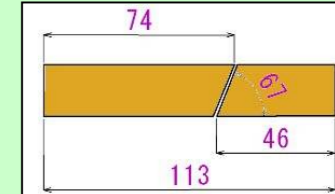
④足を接着材で胴体部に貼り付けます。

1. 足部

①6本の足を同寸法に切断します。ソーガイドミニ工作セットの作業テーブルにガイドバーとソーガイドミニをセットし、ストッパーを用いて6本の足を同寸法に切断します。



②下の要領で6本の足を斜めに分割します。ここでは、右図の様に67°に切断します。（切断する角度は67°でなくてもかまいません。）



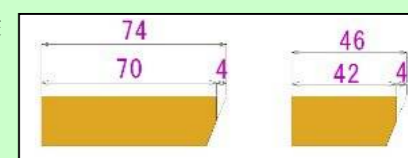
(i) ガイドバーとソーガイドミニに挿入にしたダミープレートの角度が67°になる様にソーガイドミニをクランプで作業テーブルに固定します。

(ii) 丸棒の67°に切断する部分がダミープレート合う様に置き、ストッパーをセットします。ダミープレートをライフソー175Sに入替えて切断します。

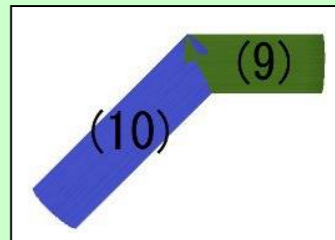


(iii) 右図の様に尖った部分を落とすと見栄えが良くなります。

テーブルに固定して、ソーガイドミニを使うときれいに切断できます。もでりんでは表示されていません。



③足（9）、（10）の斜め切断した面どうしを接着材で貼合わせます。



木取り図

詳細はをホームページの作品集から「もでりん図面」をダウンロードしてください

